

プラスチック射出成型機用 洗浄剤

ToYoクリーンS

- 1** コスト低減 **2** 環境対策 **3** 生産性向上



小ロット、多品種生産に最も効果的

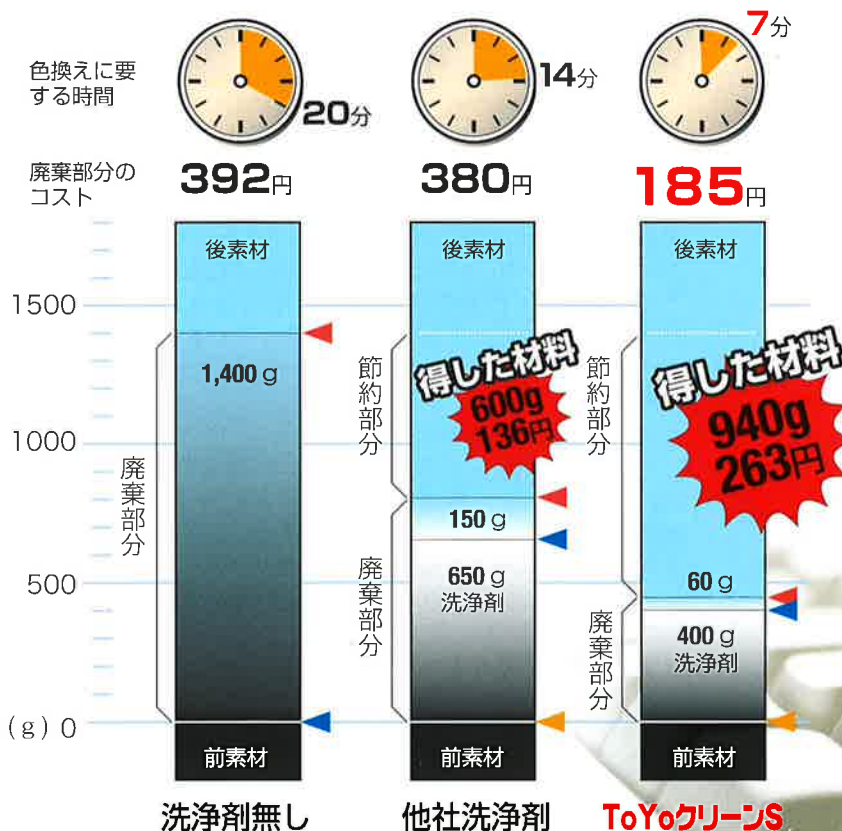
「ToYoクリーンS」は、プラスチック射出成型機の素材樹脂交換時に発生する産業廃棄物の量を、3分の1まで減らせる画期的な洗浄剤です。また他社洗浄剤と比較しても圧倒的な洗浄力を誇ります。

廃棄量の低減は材料コストを抑えるだけでなく環境対策にもなり、作業時間が短縮され生産性が向上します。その経済的、社会的効果は2重3重に大きいものです。

洗浄効果のデータ比較

●色素材交換に伴う「ToYoクリーンS」のメリット

作業時間： $\frac{1}{3}$ コスト： $\frac{1}{2}$ 廃棄量： $\frac{1}{3}$



左のグラフは、素材の色交換を行う際、前の色素材の色素が抜けるまでのNG（無駄になる材料）量と交換作業時間、無駄になるコストを比較したものです。

グラフは左から、直接色素材を注入した場合、他社洗浄剤を使った場合、ToYoクリーンSを使った場合の例です。

このデータで分かることは、生産量やコスト、作業時間だけでなく、廃棄処分に伴うコストの削減、産廃処理によるCo2の削減へと、環境対策として重要な社会的貢献を示しています

<実験データ>

ABS樹脂黒からABS樹脂青への交換

成型機：山城精機

型締力：16トン

ABS着色品：¥280/kg(仮定)

ToYoクリーンS：¥420/kg

ToYo
TOYOKAGAKU

「ToYoクリーンS」の使用方法

使用温度は170℃～320℃の範囲内でご使用ください



① 前の樹脂をできるだけ押し出し、シリンダー内を空にしてください。



② パージ剤「ToYoクリーンS」を投入してください。



③ 「ToYoクリーンS」を数回押し出してシリンダー内を洗浄してください。



④ 後樹脂でシリンダー内の「ToYoクリーンS」を押し出してパージは完了です。



「ToYoクリーンS」の使用例

型締圧	射出容量	前使用材	パージ剤	後使用材	「ToYoクリーンS」使用量
450トン	35オンス	PPブルー	「ToYoクリーンS」	PP 白	1.5 kg
		190℃	190℃	190℃	
150トン	10オンス	ABS 黒	「ToYoクリーンS」	ABSベージュ	1.0 kg
		220℃	220℃	240℃	
100トン	5オンス	POM 白	「ToYoクリーンS」	PP 透明	0.5 kg
		190℃	190℃	185℃	

成型機大中小の使用例です。大型の場合でも色交換に使う量は1.5kgと少量で済みます。中型の場合は高温度の例ですが、これも1kgと少量です。小型は透明樹脂に交換ですが、0.5kgでスッキリと色抜けします。

生産現場の声



(株) 大木製作所
(ISO 9001取得)

代表取締役
一級成形技能士：湯浅健一氏

<主な生産カテゴリー>
携帯電話、化粧品、印刷

弊社は多品種をこなさなければならず、生産ラインの効率化が極めて重要です。いままでも他メーカーのパージ剤を色々試してみましたが、材料の抜けが良いと残留性が高く、残留性が低いと抜けが悪いという悩みを抱えていました。「ToYoクリーンS」はこの両方を見事にクリアしていると思います。しかもローコストなので大変助かります。

ヤマトインダストリー (株) (ISO 9001取得)

成形課長：青木 慎氏

<主な生産カテゴリー>弱電、自動車関係工業部品

当社の成形機はスクリー形状が長い特殊な物で、色物から白への色替えが難しい。そこでパージ剤を使用していますが、従来品は色転換に40ショット以上かかっていました。「ToYoクリーンS」は13ショットで完全に色抜けし、なんと33%の節約、作業時間も大幅に短縮できました。実に驚異的なエコロジーとして高い評価をしています。

東和工業 (株)

代表取締役：齋藤孝史氏

<主な生産カテゴリー>農業資材、弱電工業部品

弊社では常にコスト削減を心がけています。色替えによる無駄を省くため、当然パージ剤を使用していますが、そのコストもバカになりません。「ToYoクリーンS」は従来品に比べて価格が半値なので使ってみました。値段だけではなく廃棄物が大幅に減少したのはビックリしています。お陰で廃棄物処理費のコストダウンにもつながっています。

販売代理店



MITSUBOSHI BOEKI LIMITED

YASAKADAI 2-5-2 SUMA-KU KOBE 654-0161 JAPAN
MAIL: SUMA-KITA P.O. BOX 47 KOBE 654-0191 JAPAN

PHONE: +81-78-794-6760

FAX: +81-78-794-0678

E-MAIL: os@mitsuboshi-boeki.co.jp

URL: http://www.mitsuboshi-boeki.co.jp